

(関連公益法人等に関する情報)

(単位：円、%)

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産等の状況及び取引の状況						
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合		
1	一般財団法人近畿高エネルギー加工技術研究所 （法人番号）7140005020394 （業務の概要） 主に近畿地域におけるレーザー、プラズマ等を活用した溶接、切断、微細加工等の加工技術に関する調査及び研究や「ものづくり」に関する加工技術等の普及及び啓発等を行うとともに、技術支援を通して地域企業のものづくり新技術の創生と技術の高度化を進めることにより、同地域産業技術の向上を図り、あわせて我が国の学術・産業の進展に寄与することを目的とし、その目的を達成するため、次の事業を行う。 （１）加工技術等に関する調査及び研究 （２）加工技術等に関する普及及び啓発 （３）加工技術等に関するものづくり技術支援 （４）前各号に掲げるもののほか、本財団の目的を達成するために必要な事業	（当機構との関係） 関連公益法人等 （役員の名氏：（当機構における最終職名、順不同）） 中谷 浩 田中 学 浜田 誠一郎 清水 英樹 岡本 光平 緒方 隆昌 落田 美紀 片谷 勉 河野 佳織 芝 俊一 西田 芳則 吉田 淳史	貸借対照表		収支計算書		基本財産	553,522,000	債務保証の明細	該当なし		
			資産	993,665,504	※公益法人会計基準には「収支計算書」の作成義務がなく、作成していない。							
			負債	274,087,604								
			正味財産の額	719,577,900								
			正味財産増減計算書				債権債務の明細	該当なし	事業収入	177,586,943		
			一般正味財産増減の部			指定正味財産増減の部				うち当機構発注高	60,277,938	33.94%
			収益	177,586,943	収益	8,073,130			競争契約			
			受取補助金等	69,080,605	受取補助金等	0			企画競争・公募	60,277,938	33.94%	
			その他の収益	108,506,338	その他の収益	8,073,130			競争性のない随意契約			
			費用	125,730,480	費用等	8,073,130						
			事業費	99,378,257	当期増減額	0						
			管理費	26,352,223	指定正味財産期首残高	553,522,000						
			その他の費用	0	指定正味財産期末残高	553,522,000						
			当期増減額	51,856,463								
			一般正味財産期首残高	114,199,437								
			一般正味財産期末残高	166,055,900	正味財産期末残高	719,577,900						

(関連公益法人等に関する情報)

(單位：円、%)

No.	関連公益法人等の概要		財 務 状 況				基本財産等の状況及び取引の状況				
			項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合
4	半導体後工程自動化・標準化技術研究組合 （法人番号）5010005038212 （業務の概要） 本組合は、半導体工程で重要度が増す後工程の自動化を進める上での課題を解決するため、次の事業を行う。 （1）組合員のために半導体後工程の自動化・標準化に関する以下の試験研究を実施すること。 ・半導体後工程自動化に係る標準化インタフェースの検討とそれを検証するプロトタイプシステムの開発 ・標準化インタフェースを実装した商用（市場投入）モデルシステムの開発 ・標準化インタフェースを実装したセンターオペエクセレンス・パロットラインの開発 ・国際連携・標準化支援 （2） 組合員のために前号の事業の成果を管理すること。 （3） 組合員に対する技術指導を行うこと。 （4） 試験研究のための施設を組合員に使用させること。 （5） 前各号の事業に附帯する事業。	（当機構との関係） 関連公益法人等 （役員の氏名：（当機構における最終職名、順不同）） 鈴木 国正 高橋 知樹 浜島 雅彦 三尾 美枝子	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし	
			資産	879,526,654	当期収入合計額	674,582,000					
			負債	886,008,053	当期支出合計額	681,063,399					
			正味財産の額	△ 6,481,399	当期収支差額	△ 6,481,399					
			正味財産増減計算書				債権債務の明細		事業収入	674,582,000	
			※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。				借入金	204,178,000	うち当機構発注高	672,082,000	99.63%
							売掛金	890,000	競争契約		
									企画競争・公募	672,082,000	99.63%
									競争性のない随意契約		
5	自動車用先端S o C技術研究組合 （法人番号）3180005020444 （業務の概要） 自動車産業はSDV(Software Defined Vehicle)化に伴う急速な知能化と多様化の進展により、自動運転技術やコネクティッドサービスの進化に対応する先端技術をスピーディに導入するニーズが拡大している。これらの技術は高度な情報処理能力を要求し、高性能なデジタル半導体であるシステムオンチップ（SoC）が必要となっている。自動車に特有なバリエーションの増大に対応する開発スピードと開発コストの低減が課題となっている。 こうした課題に対して、独立した小さなチップ（個別チップ＝チップレット）を別々に設計、製造し、それらを組み合わせて実装するチップレットSoCが有効と捉えている。民生品の世界では、このチップレットSoCはデータセンタやモバイル向け用途で一部量産されているものの、車載用途では品質や安定供給に不安があること、車両バリエーションへの対応の自由度が十分でないことが車載用チップレットSoCを実現するうえでの課題である。 本事業の目的は、開発期間の短縮と開発コストの低減のために、車載用高性能SoCとしてのチップレットSoCの技術を開発することであり、車両に求められるチップの必要性能を明確にし、これらのチップを車載用途として十分な性能および品質と価格でチップレットSoCとして集積実装するための技術を開発することである。本事業では上記目的を達成するため、自動車メーカー、Tier1サプライヤー、半導体メーカー、EDVベンダーが技術組合を結成し、自動車で求められるSoCの要件定義から、その技術開発を密な連携によって行う。研究はWG活動を中心に、必要に応じて外部試作ファウンドリ等を活用しつつ行い、スピーディな開発を行う。自動車用途に特化した業界標準化に繋がるチップレット技術開発を28年度までに行い、30年以降の車両において組合員企業それぞれの事業領域で事業化する。 具体的には、3つのWG（ワーキンググループ）を組織し、WG1では主に自動車メーカーが30年以降の車両ユースケースを想定し、将来求められる高度な情報処理能力に必要なシステム要件を定義し、車載用チップレットSoCとしての課題を抽出する。WG2では主にシステムサプライヤーとしてのECUメーカーらがこれをもとにSoCの設計要件として、SoCの使いこなしと設計の観点から、SoCシステム要件、SoC技術要件、チップレット技術要件、SoCソフトウェア要件を定義する。そしてWG3として主に半導体メーカーらが、そのSoCを実現するための車載チップレットに必要な技術要件を開発する。	（当機構との関係） 関連公益法人等 （役員の氏名：（当機構における最終職名、順不同）） 山本 圭司 川原 伸章 吉澤 隆 四電 真人 水山 正重 加藤 良文 吉岡 真一 木津 雅文	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし	
			資産	52,137,287	当期収入合計額	972,679,329					
			負債	6,389,644	当期支出合計額	946,946,590					
			正味財産の額	45,747,643	当期収支差額	25,732,739					
			正味財産増減計算書				債権債務の明細	該当なし	事業収入	852,617,222	
			※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。						うち当機構発注高	852,617,222	100.00%
									競争契約		
									企画競争・公募	852,617,222	100.00%
									競争性のない随意契約		

(関連公益法人等に関する情報)

(単位：円、%)

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産等の状況及び取引の状況								
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合				
6	技術研究組合 F C - C u b i c (法人番号) 5010605002204 (業務の概要) 共通課題解決型基盤技術開発として、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」）の、「燃料電池等利用の飛躍的拡大に向けた共通課題解決型産官学連携研究開発事業／共通課題解決型基盤技術開発」のうち、2020 年度（令和 2 年度）7 月 31 日より、「評価解析プラットフォームマネジメント」（以下「マネジメントグループ」）及び、「電気化学的特性測定技術の研究開発」（以下「電気化学的特性測定グループ」）、2022 年 10 月からは「プラットフォーム材料の解析及び解析技術の高度化の技術開発」（以下「高度材料解析部」）、2023 年 6 月からは「固体高分子形燃料電池生産時のエージングプロセスの現象解明」及び、「水素利用等高度化先端技術開発／常温水电解の実用化基盤プラットフォームの構築」、更に 同年8 月に「NEDO プロジェクトを核とした人材育成、産学連携等の総合的展開／燃料電池の普及拡大に向けた人材育成講座」の事業（以下「NEDO 事業」）の委託業務を推進、同年10 月からは新たに国立研究開発法人科学技術振興機構（以下「JST」）の「革新的 GX 技術創出事業のチーム型研究に参画し、「革新的材料による次世代燃料電池システムの構築」（以下「GteX」）の委託研究を開始した。	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 濱村 芳彦 飯山 明裕 小島 康一 土井 三浩 小原 英夫 佐藤 純一 武石 伊久雄 濱野 耕平 小原 春彦 近藤 敏啓 佐々木 一成 陸川 政弘 光島 重徳 有泉 清貴 吉田 利彦				貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし	
		資産	271,045,043	当期収入合計額	1,115,063,762									
		負債	42,073,830	当期支出合計額	1,056,556,708									
		正味財産の額	228,971,213	当期収支差額	58,507,054									
		正味財産増減計算書				未収入金	10,246,652	うち当機構発注高	882,005,119	82.57%				
		※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。						競争契約						
								企画競争・公募	882,005,119	82.57%				
								競争性のない随意契約						
		7	人工光合成化学プロセス技術研究組合 (法人番号) 9010005019654 (業務の概要) 光触媒によるグリーン水素を製造する触媒技術及びプロセスに関する試験研究	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 濱田 秀昭 日下 晴彦 草間 史子 高橋 功 山岡 宗康 水口 智司 富永 和秀 井口 雄一郎 山崎 真吾 桑原 秀樹 立川 結香 大河原 重久				貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細
資産	117,419,064			当期収入合計額	1,060,268,537									
負債	111,889,650			当期支出合計額	1,065,687,962									
正味財産の額	5,529,414			当期収支差額	△ 5,419,425									
正味財産増減計算書				債権債務の明細	該当なし	事業収入	1,058,128,928							
※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。						うち当機構発注高	937,128,928	88.56%						
						競争契約								
						企画競争・公募	937,128,928	88.56%						
						競争性のない随意契約								
				8	先端システム技術研究組合 (法人番号) 6010005032189 (業務の概要) システム設計プラットフォームの構築及び当該プラットフォームを組合員が利用した半導体集積回路の設計・試験研究	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 黒田 忠広 花岡 誠之 谷口 寛 泰地 真弘人 大塚 純二 森元 秀幸 前田 幸男 青山 聡 渡邊 大輔 香川 謙吉				貸借対照表		収支計算書		基本財産
資産	1,230,255,622	当期収入合計額	2,367,501,430											
負債	1,230,576,422	当期支出合計額	2,367,571,430											
正味財産の額	△ 320,800	当期収支差額	△ 70,000											
正味財産増減計算書						債権債務の明細		事業収入	2,367,501,430					
※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。						前受助成金	293,296	うち当機構発注高	941,406,942	39.76%				
								競争契約						
								企画競争・公募	941,406,942	39.76%				
								競争性のない随意契約						

(関連公益法人等に関する情報)

(單位：円、%)

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産等の状況及び取引の状況				
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合
9	技術研究組合リチウムイオン電池材料評価研究センター (法人番号) 8120905004522 (業務の概要) リチウムイオン電池等蓄電池材料の評価に関する試験研究 リチウムイオン電池試作、材料評価等における組員・賛助会員からの受託研究	(当機構との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし
			資産	797,486,636	当期収入合計額	1,436,860,714				
		負債	361,453,903	当期支出合計額	1,411,231,423					
		正味財産の額	436,032,733	当期収支差額	25,629,291					
		正味財産増減計算書								
				</						

(関連公益法人等に関する情報)

(單位：円、%)

[illegible]

(単位：円、%)

[illegible]

(関連公益法人等に関する情報)

(單位：円、%)

[illegible]

(関連公益法人等に関する情報)

(單位：円、%)

[illegible]

(単位：円、%)													
No.	関連公益法人等の概要		財 務 状 況				基本財産等の状況及び取引の状況						
			項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合		
22	次世代型膜モジュール技術研究組合 (法人番号)5130005012337 (業務の概要) 火力発電・化学産業・セメント産業・鉄鋼産業等の工程ガス・排気ガスにおいて、ＣＯ２濃度が１０％を超えるガスを対象としたＣＯ２分離膜として、CO2分離・回収コストを大幅に低減しうる分子ゲート膜技術を用いる二酸化炭素分離膜システム実用化研究開発 ○組合設立の目的 組合員の協同による分子ゲート機能CO2分離膜及びそのモジュールに関する試験研究および実用化を図るための開発を行う。 ○実用化の方向性 経済産業省が策定している「カーボンリサイクル技術ロードマップ」においては、ＣＯ２分離・回収技術の一つとして、分離機能を持つ薄膜を利用し、その選択透過性を利用して混合ガスの中からＣＯ２を分離する膜分離法があげられており、次世代型膜モジュール技術を実用化することにより、CO2回収コストの大幅削減を実現して、CCUSの実用化を促進する。	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 重松 邦彦 余語 克則 木全 修一 水野 雅彦 廣田 典昭	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし			
			資産	65,141,408	当期収入合計額	116,912,321							
			負債	62,088,425	当期支出合計額	116,303,908							
			正味財産の額	3,052,983	当期収支差額	608,413							
			正味財産増減計算書						債権債務の明細		事業収入	114,348,303	
			一般正味財産増減の部						前受金	464,292	うち当機構発注高	68,723,708	60.10%
			指定正味財産増減の部								競争契約		
			収益	116,912,321	収益	0			企画競争・公募	68,723,708	60.10%		
			受取補助金等	68,723,708	受取補助金等	0			競争性のない随意契約				
			その他の収益	48,188,613	その他の収益	0							
			費用	116,836,911	費用等	0							
			事業費	89,501,482	当期増減額	0							
			管理費	6,665,112	指定正味財産期首残高	0							
			その他の費用	20,670,317	指定正味財産期末残高	0							
			当期増減額	75,410									
			一般正味財産期首残高	2,977,573									
			一般正味財産期末残高	3,052,983	正味財産期末残高	3,052,983							
			23	一般財団法人カーボンニュートラル燃料技術センター (法人番号)6010405009489 (業務の概要) カーボンニュートラル燃料及び石油並びにこれらに関連する産業に関する技術開発、調査研究及び情報収集を総合的に推進することにより、エネルギーの脱炭素化を促し、地球環境の保全とエネルギーの安定供給の確保を図り、もって持続可能な国民経済と国民生活の発展に寄与する。	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 宮田 知秀 高橋 直人 餅田 祐輔 北原 則夫 澤 正彦 藤山 優一郎 岩瀬 智 松岡 徹 吉村 宇一郎 一色 良太 富永 将成 石塚 貴裕	貸借対照表		収支計算書		基本財産	1,534,639,619	債務保証の明細	該当なし
資産	4,318,497,930	当期収入合計額				3,260,043,140							
負債	1,378,711,948	当期支出合計額				3,248,618,639							
正味財産の額	2,939,785,982	当期収支差額				11,424,501							
正味財産増減計算書						債権債務の明細		事業収入	1,704,329,191				
一般正味財産増減の部						未収金	88,160,040	うち当機構発注高	718,200,200	42.14%			
指定正味財産増減の部								競争契約					
収益	1,753,968,079	収益				276,970,914			企画競争・公募	718,200,200	42.14%		
受取補助金等	1,436,453,942	受取補助金等				205,249,916			競争性のない随意契約				
その他の収益	317,514,137	その他の収益				71,720,998							
費用	2,478,918,707	費用等				0							
事業費	2,075,166,293	当期増減額				276,970,914							
管理費	295,670,346	指定正味財産期首残高				1,449,453,406							
その他の費用	108,082,068	指定正味財産期末残高				1,726,424,320							
当期増減額	△ 724,950,628												
一般正味財産期首残高	1,938,312,290												
一般正味財産期末残高	1,213,361,662	正味財産期末残高				2,939,785,982							

(注1) 事業収入及び当機構発注高については、No.1～15の法人は税抜方式、No.16～23の法人は税込方式で記載